

教 員 氏 名	松 永 康 史	職 位	准教授
最 終 学 歴	佐賀大学大学院教育学研究科 修士課程 修了		
学 位	修士（教育学）		
役 職	FD 委員長	委員会	FD 委員会、ゼミ委員会
担 当 科 目	道徳教育の指導法、社会科教育法、社会、保幼小連携基礎論、教育実習指導Ⅱ、教育実習指導Ⅳ、学校インターンシップ指導、基礎演習Ⅰ・Ⅱ、総合演習ⅡA・ⅡB、卒業研究演習、教職実践演習（幼・小）		
教科書・教材・教育方法の実践例	元小学校教諭の経験を踏まえ、教材研究や授業実践の分析について具体的な検討を行う。また、指導方法の工夫などを学ぶことができるようにする。		
教育研究業績	<ol style="list-style-type: none"> 1. 「主体性の捉え方がもたらす幼保小接続の課題 —インタビュー調査を手がかりとして—」（単著）『桜花学園大学保育学部研究紀要 第31号』2025年3月 2. 「社会科教育と個に応じた指導（2）—個別最適な学びの捉え方—」（単著）『桜花学園大学保育学部紀要 第29号』2024年3月 3. 「社会科教育と個に応じた指導—『小学校教育課程一般指導資料Ⅲ—個人差に応じる学習指導事例集—』を事例として—」（単著）『桜花学園大学保育学部紀要 第28号』2023年11月 4. 「『深い学び』の実現を目指す生活科の授業づくり—コロナ禍における実践を事例として—」（共著）『桜花学園大学保育学部紀要 第25号』2022年3月 5. 「『どっちスピーチ』から課題追究へ」『社会科教育 58巻7号』2021年7月、明治図書、60-63頁 6. 「幼小接続と特別の教科 道徳 —小学校入学期における道徳科への視座—」（単著）『桜花学園大学保育学部紀要 第23号』2021年3月 7. 「自己を見つめ直す契機としての対話的な学び—奈良少年刑務所における寮美千子の『絵本と詩の教室』を事例として—」（単著）『中部教育学会紀要 第20号』2020年6月 8. 「幼小接続期の援助や支援に関する考察—絵本『しょうがっこうがだいすき』を事例として—」（単著）『桜花学園大学保育学部紀要 第21号』2020年3月 9. 「教師の内面と子ども理解—『鈴木先生』第1、2話を教材にした授業の構想—」（単著）『桜花学園大学保育学部紀要 第20号』2019年11月 10. 「歴史授業と『なりきり日記（作文）—歴史授業において『歴史日記』を書くことの意義を探って—」（単著）『桜花学園大学保育学部紀要 第18号』2018年10月 11. 「『考え、議論する道徳』と対話的な学び（2）—内容項目『個性の伸長』についての考察—」（単著）『桜花学園大学保育学部紀要 第17号』2018年3月 12. 「『考え、議論する道徳』と対話的な学び—対話による授業づくりへの視座—」（単著）『桜花学園大学保育学部紀要 第16号』2017年10月 13. 「幼小接続を見据えた教員養成の在り方に関する研究—幼稚園教諭及び小学校教諭免許取得を目指した教育実習指導の課題と展望—」（共著）『桜花学園大学保育学部紀要 第16号』2017年10月 14. 「どっちスピーチ」活動の可能性と課題」（共著）『愛知教育大学教職キャリアセンター紀要 第1号』2016年3月 		

	<p>15. 「模倣による学習に関する事例研究—言語感覚を養う—」（共著）『愛知教育大学教育創造開発機構紀要 第5号』2015年3月</p> <p>16. 「市民的な資質をはぐくむための授業づくり—「言語活動」を手がかりにして—」（共著）『愛知教育大学教育創造開発機構紀要 第4号』2014年3月</p>
所属学会	<p>日本臨床教育学会</p> <p>日本社会科教育学会</p> <p>中部教育学会</p> <p>日本教育学会</p> <p>日本教育方法学会</p> <p>日本道徳科教育学研究学会</p>